



ガーベラ



1月

令和5年1月31日発行

第12号

1月17日（火）に上級学校訪問に無事に出かけることができました。大きなトラブルもなく、それぞれの班が充実した活動を行うことができました。今回の学年通信では、お子様の感想をご紹介します。



上級学校訪問を振り返って



少人数の班だったが、しっかりと協力しながら学習することができた。自分はまだまだ知らないことがたくさんあり、知っていくことはとても楽しいのだと感じました。また1つのことについて深く学ぶということは大変だけれど、とても自分のためになっていくのだと思いました。

今後、この学びに対する姿勢を学校生活に生かしていきたいと思います。

1組

訪問した学校の先生のお話を聞いて、中学生のうちにやっておくことはコミュニケーション能力を高くすると聞いて、学ぶことだけではないということを知りました。どこの高校に行くにしてもコミュニケーションを色々な人と取ることはすごく大切だと思いました。この話を聞いて、僕はこれからまだあまり話したことのない人にも話しかけて生活に生かしたいです。

2組

自分たちで最初から最後まで動いてやり遂げた時の達成感がすごかったです。自分たちで決めたからこそ責任感がつく活動だったからこそ、今までで一番不安だったし緊張しました。けれど仲間と協力できたから、一人ではなかったから、お互いを思いやることができたから「学びを全力で楽しむ」ことができたと思います。たくさんの人のおかげで新しい体験をすることができたことに感謝したいです。最後までやり切ることの大切さを今までで一番感じました。これからの学校生活では自分に与えられた役目はもちろん、自分でできることを見付けて積極的な人間になれるようにしたいと思いました。

3組

保育のために、ピアノを授業で学んだり調理実習をやる頻度が多かったりなど、元々知らなかったことがたくさんあり、新しく学べました。大学は、色々な教室がたくさんあり、生徒の方もとても優しい人が多かったです。すごく気が楽に感じるような雰囲気だと感じました。これからの学校生活でも人に優しく接して今回学ぶことができた保育の知識を学校生活でも生かしていきたいです。また、上級学校訪問までの活動で自分の意見をいえることができたのでこれからも生かしていきたいです。

4組

私は、プロダクトデザインやインテリアデザイン、グラフィックデザイン、CGデザインなどについて学んだことで、私たちの身の回りにはたくさんの個性のあるデザインがあり、人の目に焼き付けることができるのだと感じました。また、デザイナーに必要なことは見つめること、考えること、創造することからデザインの想像力をつけることが大切だと思いました。今回の上級学校訪問を通してデザインについての知識が増えたので、美術の授業でもその知識を使ってもっと学んでいきたいと思いました。

5組

今回の上級学校訪問を通して、私は「社会にでて働くこと」は今の私たちの学校生活と結びついているということを感じました。目標に向かって努力することや、仲間と協力したり、ルールやマナーを守ったりすることはもちろん、目上の人に対する接し方を学ぶ場が中学校であり、社会へ歩む準備をする場だということを改めて感じました。

6組

